

利用成果報告書

- 1 課題番号 H28-009
- 2 報告者 大庭伸介 東京大学大学院工学系研究科
- 3 利用区分 成果公開有償利用
- 4 利用課題名 骨形成における転写制御機構の解析
- 5 使用装置名 FACS Aria II セルソーター
- 6 利用期間 平成 29 年 1 月 1 日 ~ 平成 29 年 3 月 31 日
- 7 利用成果・実績の概要 軟骨細胞における遺伝子発現解析とエピゲノム解析を行う目的で、軟骨細胞レポーターマウス新生仔肋軟骨より軟骨細胞を酵素処理により単離後、レポーター陽性細胞のみをFACS Aria II セルソーターを用いて回収した。これを用いてATAC-seqおよびRNA-seq解析用サンプルを調整した。
- 8 社会・経済への波及効果 本研究成果が論文化される際には、全てのデータを公共データベースにデポジットする。これらのデータは、骨・軟骨器官の発生・再生の基礎的知見になり得る
- 9 学会等における口頭・ポスター発表 該当無し
- 10 学会誌・雑誌等における論文掲載 該当無し